

令和6年11月分	
回覧	追加健診（検診）のご案内【要申込】
回覧	無料 風しん抗体検査を受けましたか？
回覧	こども図書館船 ほんのもり号
危険物安全協会 広報	
福祉ことひら	
第50回 チャリティー作品即売展	
シャントセナ	

部数が不足している場合は、琴平町企画防災課（75-6711）までご連絡ください。

最終案内

申込期間が短くなっています。ご注意ください。



●追加健診(検診)のご案内【要申込】

申込締切 11月28日(木) 申込先 子ども・保健課 ☎ 75-6719

【日付】12月14日(土) 【場所】琴平町総合センター

【内容】

特定健康診査 *町国保加入者は年1回受けましょう			
受付時間	午前8時45分～午前10時30分 午後1時～午後2時30分		
対象者	40歳～74歳の琴平町国保加入者で 今年度特定健診未受診者		
内容	①問診 ②身体計測 ③血圧測定 ④検尿 ⑤血液検査(血中脂質、肝機能、血糖値、腎機能) ⑥貧血検査 ⑦心電図 ★医師の判断に応じて ⑧眼底検査	自己負担金	無料
前立腺がん検診			
受付時間	午前8時45分～午前10時30分 午後1時～午後2時30分		
対象者	50歳以上の男性で 今年度前立腺がん検診未受診者		
内容	血液検査	自己負担金	500円
肝炎ウイルス検診			
受付時間	午前8時45分～午前10時30分 午後1時～午後2時30分		
対象者	41・46・51・56・61歳で 過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方		
内容	血液検査	自己負担金	無料

●結核・肺がん検診のご案内【申込不要】

【日付】12月14日(土) 【場所】琴平町総合センター

受付時間	午前9時～午前11時30分 午後1時30分～午後3時		
対象者	40歳以上で 今年度結核・肺がん検診未受診者	回数	年1回
内容	胸部X線検査	自己負担金	無料
	喀痰検査	自己負担金	69歳以下 500円 70歳以上 300円

※町の健診(検診)を受診せず、ご自身で人間ドックを受けている方は費用の一部を助成する制度があります。
(詳細は裏面参照)

※年齢は令和7年4月1日時点です。

問 子ども・保健課 ☎ 75-6719

令和6年度人間ドック受検費用の一部助成について

助成対象者

町内に住所がある40歳以上の方(年度内に満40歳になる方も含む)で、
令和6年4月1日～令和7年3月31日に人間ドックを受けた方のうち、次のいずれかに該当する方

- ・琴平町国民健康保険の被保険者
- ・後期高齢者医療の被保険者
- ・社会保険被保険者の被扶養者のうち、人間ドック受検に対する助成制度のない方

助成回数
年度内1人1回

助成対象要件※次の条件をすべて満たす方

- ・検査項目に琴平町が実施する特定健康診査の全ての項目が含まれていること
- ・同じ年度内に、各保険者が実施する特定健康診査及び後期高齢者健康診査又は各種がん検診等との重複受診がないこと
- ・人間ドックの結果を特定保健指導等に活用することに同意していただけること
- ・町税等を完納していること

助成金額

助成対象者一人につき15,000円

※但し、当該人間ドックに係る自己負担金額が助成金額に満たない場合は、自己負担金額とする。

申請方法※下記の書類を子ども・保健課へ提出

申請期限
令和7年3月末

- ① 琴平町人間ドック受検者助成金交付申請書兼請求書(子ども・保健課で配布しています)
- ② 医療機関が発行した人間ドックに要した費用の領収書(原本)
- ③ 受検した人間ドックの結果表
- ④ 質問票(琴平町国民健康保険および後期高齢者医療被保険者のみ)(子ども・保健課で配布しています)
- ⑤ 受検した時の保険証(申請時に提示してください。)

※③の結果の発行が申請期限を過ぎる場合は、申請書と領収書(原本)を申請期限までに必ず子ども・保健課まで提出してください。

※ 肺、胃、大腸がん検診は、人間ドックの基本項目に含まれているため、1つでも町のがん検診を受けられた方は対象外となりますので、ご注意ください。

特定健康診査の項目

必須項目 必ず結果を提出してください

- 身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
- 理学的検査(身体診察)
- 血圧測定
- 検尿(尿糖、尿蛋白)
- 血液検査
 - 脂質検査
 - ・空腹時中性脂肪(血清トリグリセライド)、やむを得ない場合は随時中性脂肪※¹
 - ・HDL コレステロール ・LDL コレステロール※²
 - 血糖検査(空腹時血糖又はHbA1c)、やむを得ない場合は随時血糖※³
 - 肝機能検査(AST、ALT、γ-GT)
- 質問票(服薬歴、喫煙歴 等)※琴平町国民健康保険および後期高齢者医療被保険者のみ

※¹ 空腹時中性脂肪であることを明らかにすること。やむを得ず空腹時以外に採血を行う場合は随時中性脂肪により血中脂質検査を行うことができる。なお、空腹時とは、絶食10時間以上、随時中性脂肪は絶食10時間未満に採血が実施されたものとする。

※² 中性脂肪が400mg/dl以上又は食後採血の場合、LDLコレステロールに代えて、Non-HDLコレステロールの測定でも可

※³ やむを得ず空腹時以外に採血を行い、HbA1cを測定しない場合は、食直後(食事開始時から3.5時間未満)を除き随時血糖による血糖検査を行うことを可とする

追加健診 実施した場合のみ結果を提出してください

- 貧血検査【赤血球数 ・ ヘモグロビン(血色素量) ・ ヘマトクリット】
- 心電図検査
- 眼底検査
- 血清クレアチニン検査(e-GFR値を含む)

問合せ先
琴平町子ども・保健課
☎ 75-6719

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の方へ

無料 風しん抗体検査を受けましたか？

無料クーポン券の有効期限(2025年3月末)まで、
残り約5か月です

抗体検査	1	1	1
氏名	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456
氏名	0123456789	0123456789	0123456789
氏名	12345678901234567	12345678901234567	12345678901234567
氏名	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456
氏名	0123456789	0123456789	0123456789
氏名	12345678901234567	12345678901234567	12345678901234567
氏名	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456
氏名	0123456789	0123456789	0123456789
氏名	12345678901234567	12345678901234567	12345678901234567
氏名	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456	〇〇〇〇市 123456
氏名	0123456789	0123456789	0123456789
氏名	12345678901234567	12345678901234567	12345678901234567

4月にお送りしています
お手元にありますか？
紛失した場合は再発行しますので
子ども・保健課 ☎ 75-6719 へ
ご連絡ください



昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、
風しんの公的な予防接種を受ける機会がなく、**抗体保有率が他の世代に比べて低くなっています。**そのため、2025年3月までの期間に限り、
風しんの抗体検査を無料で受けることができます。(血液検査)
抗体検査の結果、抗体がなかった方は予防接種も無料です。

- 風しんは感染者の飛沫（唾液のしぶき）などによって他の人にうつり、感染力が強い
- 妊娠早期の妊婦が感染すると、赤ちゃんの眼や耳、心臓に障害が出る可能性がある
- 感染を拡大させないため社会全体が免疫を持つことが重要



感染が不安
赤ちゃんが心配

- ※ **無料クーポン券を使用できるのは1回のみ**です。すでに使用済みの場合は行き違いです。ご容赦ください。
- ※ 転入者にはクーポン券再発行のご案内をお送りしています。転入前の市区町村で風しん抗体検査や予防接種を受けていない場合は、子ども・保健課へご連絡ください。

海の上の図書館で
自分だけの大切な一冊を
見つけてほしい。

本が「人」と「人」をつないでいく
Books connect one person to another

せとうちを感じられる本をご寄贈ください。

(令和6年11月末まで募集中)

- 直島の地中美術館を手掛けられたことでも有名な 世界的建築家 安藤忠雄さんからの提案で、日本で最も海を感じられる「船上の図書空間」が誕生します。
- 現在、船内（こども図書館船 ほんのもり号）に展示する本や運航時の企画などで使用する本を募集しています。

(受付窓口) 県が指定した最寄りの公立図書館
(受付冊数) 一人につき10冊以内
(受付方法) 窓口への持参のみ
(ジャンル等) 絵本、児童書、図鑑、写真集、その他小さなお子さんとも楽しめる図書

寄贈窓口
の詳細は
こちら



- ・ いきものや食べもの、たいせつな命に関連する本
- ・ 海の向こうの広いせかいを知ることができる本
- ・ 歴史や伝統を学ぶ本、科学の進歩や未来を想像できる本
- ・ ワクワクしたり元気がでたり、チャレンジする力をもらえる本
- ・ 創造力をふくらませることができる工作や遊びの本

※書き込みや汚れ、破損、過度な色褪せのある本はご遠慮ください。

担当者
より

子どもたちが本と出会い、読書を楽しみ、本に親しむことで豊かな感性や創造力を育むことが出来るよう、また、年齢や生活体験、読書体験が異なる子どもたちが、個人の興味や読書力にあった一冊に出会えるよう、さまざまな本を展示したいと考えています。ぜひ、ご協力をお願いします。

(本の寄贈についてのお問い合わせ) 香川県立図書館 電話 087-868-0567
(その他のお問い合わせ) 香川県政策部地域活力推進課 電話 087-832-3476



仲多度南部消防組合消防本部・消防署
琴平町・まんのう町各消防団・各婦人防火クラブ
仲多度南部危険物安全協会



危険物安全協会
広報

第57号

● 発行所 ●
仲多度南部危険物安全協会

● 編集 ●
仲多度南部消防本部 (予防課内)

火事と 救急・救助
119

● 印刷所 ●
株式会社 三豊印刷

全国火災予防運動

令和6年秋の火災予防運動が11月9日～11月15日までの一週間にわたり、全国一斉に行われます。この運動は、火災の発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防への意識をより高め、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的とするものです。仲多度南部消防署管内においても火災予防啓発を目的とした防火宣伝パレードを実施する予定です。

防火対策ポイント

住宅防火対策

- ・ 仏壇の供え物、花をローソクに近づけないようにする。
- ・ 既存住宅への住宅用火災警報器等の早期設置
- ・ 暖房器具等の事前点検及び安全な灯油用容器の使用
- ・ ガステーブルの消し忘れ、放置等をしていないよう意識づけ、安全



定時総会

令和6年度 定時総会開催

去る5月17日(金)午後4時から、ことひら温泉琴参閣において仲多度南部消防組合管理者であります、琴平町長片岡英樹様をはじめ、来賓の方々のご臨席を賜り、盛大に開催されました。

- 会長 北井石油(有) 北井 隼雄
- 副会長 (有)竹内石油店 竹内 俊之
- 代表理事 (有)森藤薪炭店 森藤 泰生
- 理事 (助)ことなみ振興公社 宮西 修
- 理事 (株)琴参閣 山崎 裕之
- 理事 (株)都村製作所 都村 尚志
- 理事 大岡石油店 大岡 悦子
- 理事 三和工業(株)椿谷工場 香川 隆利
- 理事 大倉工業(株)仲南工場 三倉 康由
- 監事 特別養護老人ホーム満濃荘 栗田 猛

- 役員功労賞**
中野 照夫 様
三和工業株式会社椿谷工場
- 優良事業所表彰**
株式会社長峰製作所
- 優良個人表彰**
中村 正晴 様
株式会社琴参閣
- 馬場 章生 様
三馬食品株式会社
- 役員紹介 (敬称略)**
仲多度南部危険物安全協会



仲多度南部消防組合消防本部 消防長 石佛満明

仲多度南部消防組合消防本部 消防長就任挨拶



株式会社大倉工業仲南工場 様

去る6月3日、東京都港区東新橋「ニッショーホール」において令和6年度危険物安全大会が開催され、当協会の大倉工業株式会社仲南工業様が消防庁長官表彰(優良危険物関係事業所)を受賞されました。

全国危険物安全大会 消防庁長官表彰

令和6年、仲多度南部消防組合消防本部消防長に就任いたしました石佛でございます。会員の皆様方には日頃から危険物の安全管理に積極的に精励されて...

今年に入り日本各地で大きな地震が発生しています。地震はいつどこで発生するのかわかりませんが、できる限り早めの対策や備えが必要です。また、南海トラフ地震が発生する可能性が比較的高まっていると言われています。



訓練用水消火器の貸出について

令和6年9月4日高松市生島町にあります香川県防災センターにおいて第36回実技研修会が開催されました。季節は秋になりましたが、まだまだ気温が高い中、会員13名の方々が参加されました。

第三十六回 実技研修会について

令和6年7月26日に徳島県消防学校において、消防救助技術四国地区指導会が開催されました。この指導会は救助技術の高度化に必要な基本的な要素を錬

令和6年10月に新しい指揮車が納車されました。旧指揮車は27年間様々な災害現場に出場し、現場指揮活動を執ることができました。今回更新された車両は三菱デリカD5を採用し、あらゆる災害指揮活動に対応するため、市街地はもちろんのこと悪路走行や雪道、登坂坂の滑りやすい路面状況においても優れた走破性を発揮します。

新型 指揮車が誕生



消防士 伊勢大樹

令和6年度 四国救助指導会について

令和6年に仲多度南部消防組合において、新たに救急救命士が誕生しました。現在は23名の救命士が救急・救助現場で活躍しています。



徳島県消防学校

南部消防から「ロープブリッジ渡過」「ほくく救出」「複合検査」に出場し、見事に入賞する事が出来ました。

救急救命士紹介

令和6年度事業計画

①事業方針 協会の目的とする会員事業所の健全な振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与するため、危険物施設の安全管理と災害防止を一層徹底し、合わせて会員相互の融和親睦を積極的に推進するため、次の事業を行う。

- ②主な事業 (1) 会議 定時総会を5月に開催する。 (2) 実技研修会の開催 9月頃を予定し、実技研修会を実施する。 (3) 表彰 管内の優良事業所及び個人に対して表彰を行う。 (4) 広報紙の発行 広報紙を年1回(11月1日付け)発行し防火思想の啓発に努める。 (5) 火災予防の推進 消防署及び出張所で、のぼり「火の用心及び防火標語」を掲揚する。 (6) 危険物等の保安に関する必要な資料の配布 危険物取扱者保安講習会に関する資料を配布する。

令和6年度 危険物安全週間推進標語

「次世代へつなごう無事故と青い地球」 危険物を取扱う関係事業所を初め、広く確保を呼びかけるため、「危険物安全週間」を毎年6月第2週に定め、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国に推進しています。



火災予防ポスター入賞者

秋季火災予防週間に先駆け管内小中学校の児童、生徒から火災予防ポスターを募り、9月10日に仲多度南部消防組合において、仲多度南部連合会会長さんの町消防団宮下団長・仲多度南部消防組合消防本部石佛消防長・県立琴平高等学校中野先生等により審査され、次の方々が入賞されましたので紹介します。

Exhibition of fire prevention posters from various schools. Includes titles like '火の用心' and '未来があるから'.

Exhibition of fire prevention posters from various schools. Includes titles like '火の用心' and '火事のもと'.

Exhibition of fire prevention posters from various schools. Includes titles like '火の用心' and '火事のもと'.

「直管LEDランプ」に交換する際のご注意

既存の蛍光灯照明器具をそのまま利用して直管蛍光灯ランプを直管LEDランプに交換する場合は、照明器具との組合せを間違えると発煙や火災の原因となる可能性がありますので、十分な注意が必要です。LEDランプに交換する際は、次の4点を事前にご理解いただいたうえで、購入のご判断をお願いします。



- (1) 既設の照明器具との組合せが不適切な場合、LEDランプが点灯しないことがあります。
- (2) 既設の照明器具との組合せが不適切な場合、重大事故の懸念があります。
 - ・ランプ又は照明器具内の部品が異常に高い温度となり、発火・発煙することがあります。
 - ・LEDランプが正常点灯しているように見えても、器具の絶縁性能が不足し、そのまま使い続けると発火・発煙のおそれがあります。(日本照明工業会ガイドJLMA2008 参考資料7, 8, 9参照)



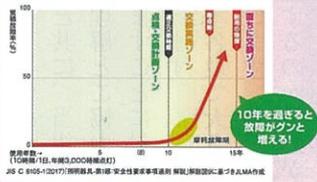
LEDランプと蛍光灯器具との組合せが適切かどうかは、LEDランプメーカー、LEDランプの販売店にお問い合わせいただくか、LEDランプの包装箱や取扱説明書の注意事項をご確認ください。

- (3) 照明器具メーカーの製品保証が適用外になります。

蛍光灯照明器具は、蛍光灯ランプと組み合わせることを前提に設計されており、製品保証は、照明器具メーカーの指定する蛍光灯ランプを使用した場合のみに適用されます。
LEDランプを使用した場合には、照明器具メーカーは責任を負うことができず、製品保証は適用外になります。

- (4) 「ランプを交換すれば、照明器具はずっと使える。」と考えるのは間違いです。

ランプ以外の照明器具の部品も、使用年数に伴い劣化します。一般に、使用年数が10年を過ぎると、故障率が急に増えることが知られています。
安全で快適な照明環境のため、お使いの照明器具の適正交換時期(10年)を考慮いただき、ランプ交換やLEDランプへの交換ではなく、照明器具の買い替えをご検討くださるようお願いいたします。



「環形LED光源」に交換する際のご注意

既存の蛍光灯照明器具をそのまま利用して環形蛍光灯ランプを環形LED光源に交換する方法は、照明器具との組合せを間違えると発煙や火災の原因となる可能性がありますので、十分な注意が必要です。LED光源に交換する際は、次の3点を事前にご理解いただいたうえで、購入のご判断をお願いします。



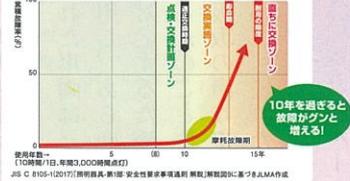
- (1) 交換するLED光源と照明器具の組合せが不適切な場合、重大事故の懸念があります。

組合せが不適切な場合、LED光源が点灯しないことがあります。また、照明器具内の部品が異常に高い温度となり、発煙や火災が懸念される例も確認されています。
LED光源と蛍光灯器具との組合せが適切かどうかは、LED光源メーカー、LED光源の販売店にお問い合わせいただくか、LED光源の包装箱や取扱説明書の注意事項をご確認ください。
- (2) 照明器具メーカーの製品保証が適用外になります。

蛍光灯照明器具は、蛍光灯ランプと組み合わせることを前提に設計されており、製品保証は、照明器具メーカーの指定する蛍光灯ランプを使用した場合のみに適用されます。
LED光源を使用した場合には、照明器具メーカーは責任を負うことができず、製品保証は適用外になります。
- (3) 「ランプを交換すれば、照明器具はずっと使える。」と考えるのは間違いです。

ランプ以外の照明器具の部品も、使用年数に伴い劣化します。一般に、使用年数が10年を過ぎると、故障率が急に増えることが知られています(下図参照)。
安全で快適な照明環境のため、お使いの照明器具の適正交換時期(10年)を考慮いただき、ランプ交換やLED光源への交換ではなく、照明器具の買い替えをご検討くださるようお願いいたします。

故障率と器具交換イメージ



緊急!

2023年11月の水銀に関する水俣条約第5回締約国会議で、すべての一般照明用蛍光灯の製造・輸出入の廃止が2027年末と決定しました。

※一般照明用の高圧水銀ランプについては既に(2021年以降)製造・輸出入が禁止になっています。

蛍光灯がなくなる前にLED照明器具に交換しましょう!

直管LEDランプと既設の照明器具の組み合わせが不適切な場合、**重大事故**が発生しています。

既設の蛍光灯器具をLED化する際は**器具交換を推奨**します。G13 口直管LED光源に交換する場合はJLMA301に適合した光源を採用されることをお勧めします。

廃止が決定した蛍光灯ランプ

すべての一般照明用蛍光灯が2027年までに廃止になります。LED照明器具に交換をお願いします。

ランプの種類	イメージ	最初の条約規制 廃止期限	追加条約規制 廃止期限
電球形蛍光灯(CFLi)		一般照明用 30W以下、Hg 5mg当量 2020年廃止	一般照明用 30W以下、水銀含有5mg以下 2025年廃止 一般照明用 30W以上、水銀含有13mg以下 2026年廃止
コンパクト形蛍光灯(CFLn)		一般照明用 30W以下、Hg 5mg当量 2020年廃止	一般照明用 30W以下、水銀含有5mg以下 2026年廃止
直管形蛍光灯(LFL)		一般照明用 <三波長形蛍光体> 60W未満、Hg 5mg当量 <ハロゲン酸塩蛍光体> 40W以下、Hg 10mg当量 2020年廃止	一般照明用 <三波長形蛍光体> 60W未満、Hg 5mg当以下 60W以上、Hg 5mg当 60W以下、Hg 5mg当 2027年廃止 <ハロゲン酸塩蛍光体> 40W以下、Hg 10mg以下 40W未満、水銀含有率 2026年廃止
非直管形蛍光灯(NFL)		-	一般照明用 <三波長形蛍光体> 全てのW 2027年廃止 <ハロゲン酸塩蛍光体> 全てのW 2026年廃止
冷陰極蛍光灯(CFL)及び外部電極蛍光灯(CCFL/EEFL)		電子ディスプレイ用 長さ500mm以下3.5mg当量 長さ500mm以上1.500mm以下5mg当量 長さ1.500mm以上3mg当量 2020年廃止	種類にかかわらず水銀含有のものすべて 2025年廃止

10年たったら赤信号! 15年たった赤信号!

15年たった赤信号!

外観だけでは判断できない 器具の劣化が進んでいます。

照明器具の適正交換時期は約10年です! 「ランプを交換すれば、照明器具はずっと使える」と考えるのは間違いです。

10年経過した照明器具は点灯し交差する可能性が高くなります。ランプ以外の照明器具の部品も使用年数に伴い劣化します。また、照明器具の絶縁性能の低下(15年)を過ぎると故障率が増大し、発煙や火災の危険性が高まります。安全で快適な照明環境のため、お使いの照明器具の適正交換時期を把握いただき、蛍光灯照明器具からLED照明器具への買い替えをお願いします。

故障率と交換時期イメージ

講習実施日(10月1日現在)

令和6年11月26日(火)
観音寺市民会館

令和6年12月12日(木)
香川県県庁ホール(東館2階)

オンラインでの受講も可能になりました。

令和6年度「危険物保安講習会について」

講習対象者(令和3年度に講習を受けた方が対象です)

※お問い合わせ
(消防試験研究センター)香川県支部
TEL 087-8823-2881

※注意事項
・試験については、午前・午後いずれの指定を受けても良い状態でお申し込み下さい。

※交付期間
(書面申請の場合)
令和7年1月15日(水)~24日(金)
(電子申請の場合)
消防試験センターのホームページをご覧ください。

お知らせ

令和6年度「危険物取扱者試験について」

①試験日及び試験会場

- 令和7年3月1日(土)
「乙種第四類」
香川大学(創造工学部)
- 令和6年3月2日(日)
「甲種・乙種第四類以外・丙種」
香川大学(創造工学部)

編集発行/
社会福祉法人
琴平町社会福祉協議会
仲多度郡琴平町榎井891-1
TEL 0877-75-1371
E-mail info@k-wel.or.jp
HP http://www.k-wel.or.jp



琴平社協

福祉 ことひら



2024

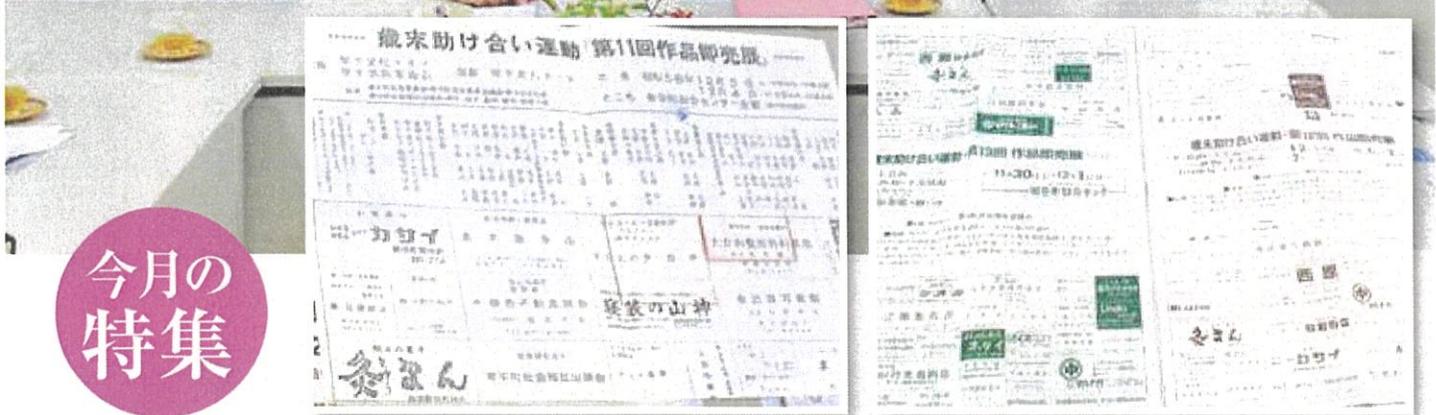
11



第117号



- 1 2 3 … チャリティー作品即売展の50回を振り返る
- 4 5 6 7 … どりーむまつり、共同募金
- 8 9 …
- 10 … 第50回チャリティー作品即売展、
善意の寄付・野菜寄付お礼、切手等収集ボランティア



今月の
特集

チャリティー作品即売展の50回を振り返る

チャリティーの50回を振り返り、これからを考える。

今年の12月で50回目のチャリティー作品即売展を迎えます。コロナ禍で中止になった期間もあるので、チャリティーが始まって50年以上の歴史があります。今回の記念懇談では当時を振り返りながら、これからのチャリティーを考えるうえで地域づくりを踏まえた懇談をしていただきました。



チャリティー実行委員会
委員長 田中 武氏

チャリティーの始まり

新原 第1回からは主催が琴平文化クラブ・琴平美術家協会で、第12回から社協に主催が移って、平成24年から実行委員会になって現在に至るという背景があります。

越智 もっと前は演劇をしていたらしいですね。

田中 文化協会の中の琴平山文化人クラブが一番力を持っていたんです。その他に位野木さんたちのグループがあって、習字が上手な方、絵の上手な方がいて展示会をしていたんです。そこから始まっていったと思います。今の大きな楠木のあるところが琴平町立幼稚園でした。そこで即売会もあって現在琴平小学校の体育館のあるところが木造の体育館で、



その片隅にステージとピアノがあったて机が並んでいて、そのピアノのあるところがお茶会のスペースだったんです。そこから始まっていったと思います。

越智 神明町に警察署があった頃、横の武道館を会場にしたこともありまよね。

山野 子供のころ、武道館へ原爆の写真展を見に行ったり映画会があったりね。

田中 よこたの写真館と山下の本屋さんの並びに警察の柔道の稽古場があったんです。

越智 今では珍しくないけれど、蘭の鉢を栽培している方達がたくさん持って来てくださって売っていたり、その時から絵画もあって、趣味のものがあって助け合い運動をしていたと思います。

山野 公会堂の劇なんかは、知っている人は少ないと思いますね。

越智 祖母に連れられて見に行つたのを覚えています。

門脇 今の若い人には想像ができませんね。

田中 旅館のご主人が本格的な歌舞伎を踊ったりしたんですよ。本格的なお芝居をして観光客を招待したりしてね。

まちの移り変わり

チャリティーの変化

越智 まちの移り変わりと一緒にこのチャリティーもどんどん変わってきたような気がします。歳末助け合い運動というのがなくなつて、平成2年第18回の際には「チャリティー作品即売展」となりました。

門脇 おそらくその時点では、歳末助け合いではふさわしくないからチャリティーに切り替えようという議論があつたのかなと思います。

越智 使い道もどのようにするか、準備からいろんなことをかなりやりましたし、先ほども大ホールに作品がいっぱいあつたんですか？と質問があつたように、作品が138点あります。

門脇 その内訳はどのようになっていますか？

越智 実は社協がするとなつた時に地元だけでなく、いろんな県内の先生にお願いに行つたのと、町内の先

歳末助け合い作品展・チャリティー作品即売展の経過

年	経過
昭和48年	第1回「歳末助け合い作品展」主催を琴平文化クラブ・琴平美術家協会で開催
昭和58年	社協法人化
昭和59年	第12回から、主催を社会福祉法人琴平町社会福祉協議会として開催
平成2年	第18回から、「歳末助け合い」から「チャリティー」に名称変更
平成24年	第40回から、主催を実行委員会として開催
令和2年	コロナ禍で2年間中止
令和6年	第50回を迎える



琴平町文化協会
副会長 山野 弘子 氏

生方から教えてもらって「あそこ行っ
てこい、こ行っってこい」と言われて、
一軒ずつ色紙を持ってお願いに行っ
たりして作品を頂きました。小西嘉
純先生からは、「美術名鑑で四国ぐら
いで声かけてみたらどうか」と言わ
れ、高知や松山の先生方で作品を送っ
てくださった方もいました。



たね。

門脇▼非常に事務処理も煩雑でたい
へんだったと思います。かなりエネ
ルギーを使ったでしょうね。

越智▼楽しかったです。普通なら会
えないような先生方に会えました。
大西忠夫先生もそうだったんですけ
ど、当時、四国電力の社長が中川以
良さんという方で、絵を描いていて、
高松の本社へ絵を受け取りに行きま
した。大西忠夫先生は善通寺のご出
身だったので、琴平はふるさとに近
いところだし小さい時から知ってい
るということでした。

門脇▼今も善通寺市美術館に大西忠
夫記念館としてたくさん展示されて
いますね。非常に貴重な経験をされ
ましたね。

越智▼毎年行くので、だんだんと先



生の工房にまで入れて頂くようにな
りました。それも琴平だとか、ご紹介
介くだされた先生方の繋がりがあつ
て、人として繋ぎついていたのだと思
います。町内の商店から広告として
ご協力頂けることもとてもありがた
いことです。本当にみなさんの力で
す。琴平のまちはすごいなあと思
いました。

山野▼裾野がものすごく広がった感
じですね。民生委員をしていた時に、
広告料を頂きに行きましたね、この
くらいが3千円ですとかこれが6千
円ですとか。

門脇▼先人が作ってくれた歴史を可
能な範囲で残していけないといけま
せんね。

山野▼すごく定着しましたね。これ
がなかったら年末が迎えられないく



らい、必ず新原さんの顔とチャリテイ
の広告の大きなのを見ないとね。

越智▼イベントになりましたね。

新原▼日用品とか雑貨とか集めて役
場前にテントが並ぶようになったの
はいつぐらいからですか？

越智▼日用品とか集めるようになって
たのは、会場がこっちに来てから、
社協がするようになって2年目3年
目くらいからかな。最初は数量が多
くなかった。だんだんと増えてきて
15回の時に、鉢物、手芸作品、日用
雑貨、野菜、それからお茶席は最初
からありましたね。餅つき、たこ焼き、
綿菓子…。

山野▼広がってきたんですよ。

当初より継続してきた

お茶席

田中▼お茶席の話でいうと、昭和58
年には200円で販売してましたね。コロ
ナ禍前に300円に上げましたね。文化
祭と奉賛会のお茶会はいまだに200円
なんです。お菓子を買ったら200円飛
んでしまいますね。

新原▼当時の値段が200円でいまだに
300円というのはびっくりですね。

田中▼お茶会ひとつにしてももの
すごい苦労があるんですよ。先生方
はそれぞれ個人の意見がありますか
らなかなかひとつにまとまらないん
です。

越智▼石井房行先生がお茶とかお花
とかのグループをひとつにまとめて
くれたのはいつ頃ですか？



琴平町文化協会
会長 門脇 俊文氏

田中◆石井先生がああいうお人柄でみなさんが割と静かについていきましたね。今も数えたら三流派で16人くらいお茶の先生がいたんですね。今はもう煎茶を入れて7人くらいしかいませんね。

越智◆それまでは、「今年お願いできるのはどこでしょうか?」と聞きながらしないといけなくて手探りでやっていたのが、石井先生が集まりを作って頂いてチャリティーの順番を決めてくださって非常にありがたかったです。それだけの流派が揃って在るっていうのも、月釜をずっとしているというのも、丸亀市とかだったらあるんじゃないでしょうか、町でいいたら琴平ぐらいでしょうかね。

田中◆月釜もコロナ禍の前から止まってしまったんだけど、一番最初は山中象堂さんの裏の方に松琴亭っていうお茶室があって、そこから始まったんです。そこで始まって、狭いからと松尾寺さんへ移ったんです。琴平の月釜は60年以上ずっと続いてきたから。コロナ禍前で先生方ができないからと今は止まっているけ

れども、考えたならものすごいもったいないことをしてるんです。

越智◆桜の抄のところでお庭が広くて回遊式の庭で、お茶室が少し小さいところにあつて。

山野◆あそこは思い出に残ってますね。蔓とかあつて雰囲気があつてこんなところがあるのかと思つてね。

越智◆そういう歴史をちゃんと書いておかないといけませんね。

門脇◆こつやつて聞くとそうかそうかということばかりですね。

越智◆そういう意味では、琴平では文化と福祉が繋がったのかなと思います。それだけのいろんな作品が並んでるのを買わないけど見るだけでも展覧会じゃないですか。素人の私もその中にかかせせてもらつたりして(笑)、そういう中で一つの行事



に育つていったなと思います。表でたこ焼きを買つたり綿菓子を買つたり餅つきもあつたりと、子どもたちも参加できるような仕組みへと広げていくことができたなと思います。

最近のチャリティーの課題

田中◆最近、民生委員さんの担当アンティークの部で販売する品物が少ないんですよ。書道の部、絵画の部もお願ひに行く人がなくて、ほとんど鬼籍に入られた人です。

新原◆コロナ禍前と今とでは様変わりしているというか、物が集まらなくなつてきたという現実があります。これからのチャリティーを考える上で転換期だと思つています。全く物が集まらないです。

山野◆贈答品が今はほとんどないですね。昔はお盆とかお茶碗とかお鍋や頂き物がたくさんあつて…これは社協さんに丁度いいなと思つたりね。
新原◆タオルもないですよ。昔はタオルがたくさんあつたんですけど、もうないですね。

山野◆地元の太鼓台の夏祭りでも不用品を集めるのがあるけど、もう寄らんだらうと思つていますね。だから社協さんも同じだらうなと思つながら。
田中◆結婚式も葬式も簡素化されましたからね。

越智◆昔はお葬式のお砂糖とか量がすごかつたんですよ。それもなくなりました。今までのやり方ではもうできない。

山野◆要らなくなった服も、今頃はメルカリでみんな売つてしまつたり。これは社協に丁度いいな、とかじゃなくて若い人はどんどん売つてしまつからね。

門脇◆チャリティーに出品される品物そのものが品薄になつたというのがストレートな課題になるんじゃないかな。

コロナ禍を経て

新原◆明らかにコロナ禍前と今とでは収益も全然違います。

越智◆美術作品というのは完全に贅沢品になつてしまいましたね。

山野◆そうですね。できるだけ断捨離して、大きいもの重たいものは若い人は要らないですね。軸とか作つても要る人がいないですね。

越智◆日用品が出回ることがなくなつて、自分の趣味のものを少し置いておいたらいいだけという若い人の生活スタイルになりましたね。お家から衣類が出てきてたのがなくなつて、代わりに何が増えたかという、店仕舞いするからと残つていた衣料とか靴とか小さな電化製品とかも頂いたりとかで、コロナ禍前は少しそれで埋まつていましたけれど、コロナ禍以降はそれもほとんどないですね。

新原◆資料を見ると、平成27年第42回の時が過去最高で195万円の収益。一昨年は大体100万円。これだけの差が出ているというところです。



琴平町社会福祉協議会
会長 越智 和子氏

門脇▶コロナ禍の3・4年のブランクがあるんなものに影響してきましたが、例えばいろんな会がありますね。例えはいろんな会がありますが、去年までは何とかがんばってやってきたけれどもコロナ禍で段々と自然消滅したり、この際やめますとかね、全ての世界で減ることはあっても増えることはまずない。減るのをいかに防止するか、継続することがいかに難しいかですね。

新原▶ただ広告料に関してはさほど減ってないんです。

門脇▶やはり出品物がないんですね。

越智▶子どもの制服とか子どものものをという、子育てグループの人たちが参加してくれて新しく去年から始まりました。何か焦点を替えていくやり方が必要なかと思ったりします。

山野▶確かに、制服とかランドセルでも高いでしょ。中学高校は制服もものすごく高いでしょ。たぶん家計を圧迫していると思います。若いお母さんたちの要望や希望があったら、手間はかかるけどすごくいいですね。おもちやなんかもあるんですね。

茶席はやはり人気がありますよね。

越智▶お茶席は正座が苦手という方には椅子席にしたりとか、先生方もいろんな工夫をしてくださっています。おでんの売り方も、前は大きな鍋で売ってたんだけど、一昨年から最初から袋に入れて、持って帰れるようにしてコロナ禍後はそこで食べるのを止めました。再開自体をどうするかも実行委員会でみなさんが決めてくださって、その時に止めるという話になるかなとも思ったんですけど、「ここまでやってきたことを減らしたらいかん、もつともつと休んでたらやり方がわからなくなってしまう人に伝えることができない、だから自分たちができる間に次の世代にちゃんと伝えなきゃいけない、だからできるやり方しましょう」と実行委員会さんたちの決定で再開した。

門脇▶何でもね、会を絶やすのはものすごく簡単です。明日からやめようと思ったら、それで20年30年続いていたことでも一瞬にして消滅してしまう。いかに継続が難しいか。絶やさないように努力することが大きな課題。規模が縮小されてでも本質的なものを根底に残していくというのが必要だと思いますね。そうしないと歴史は残らないですよ。歴史をいかに残すかを共通認識で取り組んだらちよつと違ってくるように思います。

越智▶50年の歴史の中で、県内の社協が見に来られた。もう一つは三越

が見に来た。先生方の作品がみんな集まっていたので、「お宅はどういう売り方をしているのか？」と見に来ましたね。始めることもたいへんだし、続けることの大変さもある、どういう方法を取るかをいろいろに考えていく。ただ去年と同じことをするのではなくて、いろんな人の話し合いやいろんな人の知恵があつてこの50回というのがつなげてきたのかなと思います。本質を見失わないことはやはり大事だとやってきた中で思いました。

門脇▶四国新聞が三越でチャリティーを長く主催していた。昔は出展品に四国新聞が値段をつけるんですよ、それが売れ残った時に入札ということだったらしいです。現在、四国新聞がチャリティーを撤退した。コロナのことが影響したとのこと。

越智▶そしたらうちの実行委員会はすごい。できるところからやろうってね。

門脇▶辞めるのは簡単。いかに継続して種火を残していくのが大切。

新原▶私が入社してから門脇さんと山野先生は、毎回チャリティーに出展してくれているがどのような思いで出展してくれているのですか。

門脇▶皆さん方が努力と熱意もってやっている。私なりに社会貢献をという単純な考え。

山野▶微々たるものですが、越智さんや新原さん以外にもたくさんの方が携わって総合センターに運んだり、値札をつけたり整理したり裏方の皆

さんの苦労がいつも私の頭にある。できるだけ売れてほしい、安い値段でできるだけ買ってほしい。

新原▶参加者から「これ安すぎるわ」とかもあったり。

全員▶(笑い)





山野▼アクトでもチャリティーをたまにするが、なかなか売れない。やっぱりスタッフの苦労が、「ああ今日は雨がふっじよる」「今日は雪、こんな中で」など、特に家でいて思う。「もう片付け済んだやろうか」と。
新原▼立ち上げから実行委員会として田中さんはどうでしたか。

田中▼私も長い間自分はお茶席だけをしていたような気がするんですけどね。当日の朝、オープニングに何かしてはどうかというのの助言した。それはコロナ前でした。また、私も山野先生と一緒にほしい人には安くあげてもいいなと思うし、でも、勝手に値段を決めて持って帰ろうとする人がいるから、意地になって売らないこともあった。せつかく皆さんから協力してもらっているから、それは大切だと思う。

門脇▼交渉ができるよという雰囲気は出してはいけない。原則通りに行ったらほうがよかったと後でなる。

田中▼去年、反省会のアンケートで「売るものがない」との意見があつて、どんなにしたらいいのか、その当時の作家さんをお願いに行っていた経緯もあり、同様をお願いに行ったらどうかと思う。

山野▼習字で依頼する先生も減っている。

門脇▼重鎮がいた時代とは変わっている。減ってきている

田中▼門脇先生一人をお願いして、絵画の方も代表になって責任があるから気の毒ですけど。

門脇▼ほんならちよつとようけ出しで。

全員▼(笑い)

門脇▼「いろんなものに参加してもらう」これが琴平のチャリティーの基本で、例えば善通寺市は美術展をしており、社協としての収益が出てくる。

越智▼琴平は町の人が集まって皆でやっている。この雰囲気は違うなと思う。

門脇▼琴平独自でやっていくのも大切。善通寺市は一例としてね。趣旨が違うのですね。

越智▼専門性から値段をつけるのは先生方をお願いしている。中には値段を任せるといふ先生もいたが、そうした場合にもお願いに行く中で値段を聞いてきちんとやり取りしながらやっていた。それが遠方に足を運んでとなると非常に難しい。

門脇▼日常業務の中、社協職員がやるのは大変難しい。業務に弊害が出てくる。

越智▼作品展を続けるためにこれからのようなやり方があるかは手探りをしていかなければいけない。実際に収益を上げないとその収益で子どもたちにクリスマスプレゼントをしたり、生活の面で厳しい人に民生委員を通じて、頑張ってくださいという気持ちもお伝えする。その他、ちよつとこ場の費用を捻出したたりなど、地域の皆さんが福祉に関われる費用を捻出したり、備品を買ひ替えたりするのにも使わせてもらっている。品物が無くなつたらいいではなくある程度収益も欲しいなと欲張りなことを思いますので、広告スポンサーを何とか保っていることはありがたいです。今これが一番大きいかな。

門脇▼去年が96万円の収益。
新原▼そうですね。100万円弱ですね。

門脇▼1億6千万円の社協の予算額からいってちよつと、ごく一部やわな。
新原▼いやいや地域活動としてこれ大きいです。

田中▼こんな世相の中でチャリティーとしてはよく集まったと思う。
門脇▼集まったら関係者に配布して資金に充てるのを社協の職員がしてくれている。

新原▼実行委員会の方達がよく引き受けてくれて、民生委員やいろいろな人にもしてもらっています。チャリティーに携わっていたらだいたいできるの、その力がなかったらできません。

田中▼琴平社協は婦人会がなかったらできない。

全員▼(笑い)

門脇▼社協の存在が知れ渡っているの、行政にももう少し協力していただきたい。

越智▼最初のころ職員は、女性しかいなかったの、民生委員がお手伝いしたのど当時琴平保健所があったが、保健所が関りのある障がい者の方たちが、良く TENT 張りなどを協力してくれたこともあった。夕方になって役場の駐車場に車がなくなると、3人4人と体のがっちりした人たちが徐々に手伝いに来てくれた。私は感動していた。

門脇▼越智会長の気持ち皆を動かしている。

越智▼相談に来ている人たちにも一緒にやりましたよと伝えていたら、我々が困っていたら一緒にやってく

ださる人がいる。大勢の人とかかわる中で教えてもらった。四国電力の社長から始まって、他人との交流がしづらい若者からも支援がある。それが琴平の底力だと思っ。

田中▼この積み重ねが全国に琴平社協が知られて、視察にも見えていく。

越智▼人と人がつながること。何とかこれからも続けていきたいと考えている。皆さんに知ってもらったための取り組みが必要。

門脇▼困った時になって社協に言えば、何とかしてくれると言うがもう少し社協の努力・存在や実態を知っていただきたいと考えている。もう少し行政に理解してほしいと考えている。何かあれば社協にということ

は大切である。職員の皆さんはしんどいでしょうが、実態が伴っている。**田中**▼評価しない人がいるかもしれないが、今までの積み重ねが、大橋謙策先生の援助であったり、琴平社協の特徴は困難ごとを全部引き受けてそれを解決しようとするとかで読んだ。

山野▼地域に問題があれば社協に相談しようとなる。関わってもらえてありがたいと思う。

越智▼職員が地区ごとに担当になることによって、地域につながりが持てている。

門脇▼シャントセナの機関紙を出すだけでもありがたい。活動状況を平たくわかりやすく伝えている。

これからの将来像

新原▼今年はチャリティー50回目となるこれからの琴平町がどんな町になってほしいかご意見をいただけませんか。

山野▼子供たちが一生懸命チャリティーの手伝いをしたり、中学生も高校生も手伝っている。自分が手伝って役に立ったとの子供の気持ちがある成長の中で大切です。婦人会もあるが高齢で新しい人が増えない中で、小中学生・高校生に関わってもらったことが大事。

門脇▼土壌づくりが大切で、若い人たちにつなげていくことが大切。このような活動を続けてほしい。日常業務の忙しい中で大変だが、若い方の参画機会を作してほしい。結果として社協の存在が伝わればいい。1〜3年後につなげていく。

新原▼8月の終わりに地域づくり懇談会を4地区で開いたが、少子化についての課題が挙がって、子供を大切にしなければとの話もあった。

門脇▼若い子の参加を増やす中で、文化協会の芸能発表でも子供が出て、90歳以上の方の出し物で一生懸命な姿を見る中で、お年寄りが僕たちを引っ張ってくれている。頑張っている姿が次につなげてくる。引っ張ってくれているんだなと感じている。かっこいい言い方ではないが、文化協会の中で次につなげてきている。若い世代になかなかつなげていないが、とにかく次の世代につなげて



いくための努力は必要である。

田中▼チャリティーの日には協力者に高齢者の方が多い。琴高生の協力は頼もしいが町内の生徒がどれほどいるのか。次につながる若い人が必要だが、栄町や富士見町には児童が全くない。それを考えるとお母さん方を一つの団体として引き込めたい。婦人会も若返りして大きな力になってくれるのである。

越智▼2002年に中学校からいただいた参加生徒の申込のFAXに「絶対に手伝いに行く」と書かれていた。琴平中学校の子供たちは、チャリティー

と年末のおせちボランティアに来てくれる。学校に新しく赴任した先生がわからない中で、生徒たちが主体的に動いている。琴平町は不思議な町ですねと先生から言われたことがある。中学までは良いが、高校になると他に行ってしまう。

門脇▼琴高生徒の構成をみるとまんのう町が大部分であり、琴平町は少ない。町内から琴平高校に行くのことは仕方がないのであるが、実態はそうである。大きな目で見ると、町外からの生徒がチャリティーに参加するのも良いと考えている。

新原▼チャリティーに携わった生徒たちが琴平町に戻って循環型になればよい。

門脇▼新原さんが80〜90歳になった時に、チャリティーをやってよかったと思えばよい。

越智▼長い先を見据えながら、職員たちと頑張っていきたい。よろしくお願ひします。

新原▼最後に何かありますか。

田中▼取り留めのない話で解決策はないが、昔は本当に活発だったがなくなってくるのは寂しい。実行委員会会長になっている間は嫌われても頑張っていきたい。

門脇▼紆余曲折がある、その中で規模を小さくしても辛抱して当座を凌いでいくことが大切である。

新原▼以上を持って、懇談を終了します。今年のチャリティーもよろしくお願ひします。

5年振りに「絵本文庫どりーむまつり」を開催

子育てに於いて読書が果たす重要性を保護者に知ってもらうためのフォーラム「絵本文庫どりーむまつり」が9月22日(日) 琴平町公会堂で開催されました。

新型コロナウイルスの影響で長年実施することができず、実に5年振りの再開でしたが、総勢112名のたくさんの方に足をほこんでいただきました。

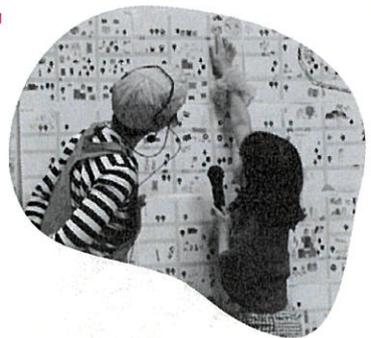
絵本作家のスギヤマカナヨさんをお迎えし、「絵本で繋がる絵本で広がる〜創作秘話、子育てからワークショップまで〜」と題して講演をいただきました。

子どもたちの心の成長を願った多くの作品やワークショップに、子育てのヒントがいっぱい詰まっています。

スギヤマさんの深い愛情に包まれたとても素敵な時間でした。

一人ひとりが「かけがいのない存在」なんだよ。

絵本『ぼくだけのこと』を題材にしたワークショップを通して子どもたちに伝えていること。



【ワークショップ】

午後は、スギヤマさんの著書である「ぼくのまちをつくらう〜」を題材にしたワークショップを実施し、31名の子どもとその保護者が集いました。

スギヤマさんの絵本の読み聞かせの後、ワークシートを使って参加者が思い思いの「まち」を作っていました。

作業中はスギヤマさんから丁寧に声をかけてもらい、どんどんと想像力が膨らんでいく子どもたち。会場は笑顔で溢れました。最後に参加者全員の作品をつなぐと一つの大きな町に！

ワークショップの終盤は、一人ひとりの作品発表。講評はスギヤマさんがワークショップをする際にもとても大切にされていることだそうです。

恥ずかしながらも、自分の作品に自信をもって説明をしている子どもたちの姿に元氣と勇気をもらいました。



【結びに】

久しぶりの「絵本文庫どりーむまつり」に、参加いただいた皆さんの笑顔が何より嬉しく、開催できたことに感謝申し上げます。社協職員の皆さまをはじめ、ボランティアに従事してくださった皆さま本場にありがとございました。

「こども子育てしてよかった〜」と思える町にしたいと、私たち「415のわ」は絵本文庫「どりーむ」を拠点に地域の居場所・まちづくりに励んできました。

そして、これからも子どもたちの健やかなる成長を願い、応援できるよう努めて参ります。

引き続きよろしくお願いたします。





【参加者の声】

今日、スギヤマさんのお話を聞かせていただいた時間は
すっごく貴重で、
宝物のような時間でした。
ありがとうございました。

今日のお話を聞きながら、
想像力や「好き」の突き動かす力
の大切さに気づき、
久々にワクワクした気持ちに
なりました。
ありがとうございました。

とても素敵な
ワークショップを
ありがとうございました。
子供たちと一緒に
私も楽しい時間を
過ごせました。

たのしかったです。
スギヤマさんのいえも
つくりました。
(お子さんからのメッセージ)



共同募金

今年もご協力ありがとうございました。



錦秋歌舞伎



石段マラソン



琴平中学校



琴平小学校



榎井小学校



象郷小学校

第50回チャリティー作品即売展



キャッチフレーズ「広げよう心をつなぐ、チャリティーの力」

みんなで支え合うことを目的にチャリティー作品即売展を開催します。この収益は全て、子ども支援、困窮支援、高齢、障害者支援等様々な琴平町の地域福祉推進のために使われます。ぜひ、多くの皆様のご来場お待ちしております。

開催日時 12月7日(土) 9時～15時
8日(日) 9時～14時

場所 町役場前駐車場
及び琴平町総合センター



募集

- 日用品 ・ 電化製品(壊れていないもの)
- 雑貨 ・ かばん ・ 衣類 ・ タオル
- お野菜 等

※社協までご持参いただくか、ご連絡いただけたらお伺いさせていただきます。(11月25日以降)

※壊れている物、汚れている物は回収できませんのでご了承ください。

< 屋外 >

- 綿菓子
- 焼き鳥
- くじ引き
- 制服リユース
- おでん
- ぼた餅、ばら寿司
- うどん 等

< 屋内 >

- 作品・書
- 地元銘菓
- 日用品、雑貨
- 衣類関係
- ぜんざい、郷土料理
- 木工作品
- 干支作品
- お薬相談会 等

※詳細は、ちらしをご覧ください。

善意の寄付

皆様からの善意の寄付は琴平町の地域福祉に有効に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。

令和6年6月1日～令和6年9月30日まで



一般寄付として

匿名 様より	12,970 円	匿名 様より	30,000 円
匿名 様より	1,000 円	匿名 様より	1,406 円
匿名 様より	100,000 円	匿名 様より	金一封 2件
久保田 誠 様より	100,000 円	【用途指定寄付金「子育て支援」	
匿名 様より	10,000 円	こびらライオンズ	
匿名 様より	1,770 円	クラブ様より 30,000 円	

香典返しとして

匿名 様より 30,000 円

使用済み切手・テレカ・入れ歯 収集ボランティア

令和6年6月1日～令和6年9月30日まで

使用済み切手・テレカ・入れ歯収集ボランティア・物品寄付にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

- 丸尾 様
- 紀伊國屋 様
- 匿名 様 6件



野菜・食料品・物品の寄付

令和6年6月1日～
令和6年9月30日まで

皆様からたくさんのお野菜や食料品、物品の寄付をいただきました。生活に困っている人の支援や食事サービスに活用させていただきます。温かいご支援をありがとうございました。

- 野菜、果物 13種類 25件
- 食料品(お米、レトルト食品等) 8種類 8件
- 物品(紙おむつ、洗剤、文具等) 6種類 4件





第50回

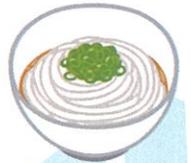
チャリティー 作品即売展



12.7 **土** 9:00-15:00 **8** **日** 9:00-14:00

キャッチフレーズ

「広げよう心をつなぐ、チャリティーの力」



— 出店一覧 —

< 役場前駐車場 >

- ・ たこ焼き
- ・ おでん
- ・ 花、野菜
- ・ ポップコーン
- ・ 綿菓子
- ・ 焼き鳥
- ・ くじ引き
- ・ うどん
- ・ パン
- ・ ばら寿司
- ・ 制服リユース

などなど

< 総合センター内 >

- ・ 書、絵画作品
- ・ お茶席（官休庵）
- ・ 日用品、雑貨
- ・ 衣類
- ・ ぜんざい
- ・ 郷土料理
- ・ お菓子
- ・ ねむ工房作品
- ・ 家電
- ・ アンティーク類
- ・ 干支作品

などなど

いろいろなお店がいっぱい♪



📍 琴平町役場前駐車場、琴平町総合センター

毎年たくさんの
人が来てくれて
琴平のまちを
みんなで支えているよ



琴平町の地域福祉のために使われるよ



主催：チャリティー作品即売展実行委員会

後援：琴平町、琴平町議会、琴平町自治会連合会

琴平町教育委員会、琴平町商工会、金刀比羅宮社務所

事務局：琴平町社会福祉協議会 TEL75-1371

E-mail : info@k-wel.or.jp



佐賀県から視察来所

10月18日(金)に佐賀県内社協職員と琴平町社協職員の合同研修会を行いました。

琴平町社協が取り組んでいる「まるっと安心サービス」や地区ネット活動、ささえ愛こびらなどの地域福祉活動の実践を報告した後に、グループワークとして、各組織について考えを深めました。

地域共生社会の実現に向けて、お互い切磋琢磨しながら地域が豊かになるよう連携・協働しながら学びを深めることができました。



ステーション行事予定表 (11/10~12/14) ちょっとこ場行事予定表 (11/10~12/14)

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
11/10	11	12	13	14	15	16	11/10	11	12	13	14	15	16
こびら朝市 9:00~12:00 (予定)	坂出市林田地区 社協視察来所	・生きがいデイ (手芸)		生きがいデイ (体操)						豊作会(写経) 10時~			
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
	理事会 13:30~	・生きがいデイ (手芸)	弁護士相談	生きがいデイ (高瀬天然温泉) 五條つどいの場 (体操)					スマホ教室 15時~	ひだまりクラブ			
24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30
こびら朝市 お休み		評議員会 13:30~ ・生きがいデイ (手芸)		生きがいデイ (体操)						豊作会(写経) 10時~			
12/1	2	3	4	5	6	7	12/1	2	3	4	5	6	7
		・生きがいデイ (手芸)		生きがいデイ (体操) 五條つどいの場		第50回チャリティー 作品即売展				豊作会(写経) 10時~			
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
第50回チャリティー 作品即売展		・生きがいデイ (手芸)	弁護士相談	生きがいデイ (体操) 五條つどいの場					スマホ教室 15時~	豊作会(写経) 10時~		布で遊ぶ会	第2回マニア演劇 フェスティバル

☆12月の弁護士相談(要予約)は12月11日(水)に変更になりました。

☆成年後見相談会は毎月第2木曜日13時から15時です。(要予約)

各部署より

<地域生活支援係>

募金の使い道



赤い羽根共同募金の活動



10月には下記のイベントで募金運動を行いました。たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

また今回から募金グッズに新しくキーホルダーを作成しました。これから募金運動を行う時にはこれまでのグッズと同様、どうぞよろしくお願ひします。

第56回こんぴら石段マラソン(10/6)

募金額 8,342 円

錦秋歌舞伎特別公演 2024(10/14・15)

募金額 62,483 円



ピンバッジシリーズ

こんぴーくん
キーホルダー



新登場

<居宅介護支援係>

介護保険(国民の努力及び義務)

前回に引き続き、今回は、介護保険法の第四条を紹介します。

『第四条：国民は、自ら要介護状態となることを予防するため、加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他の適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとする。

2国民は、共同連帯の理念に基づき、介護保険事業に要する費用を公平に負担するものとする。』

前回ご紹介した介護保険の目的に向かって国民の皆さんも次のような努力をしてください、ということですね。まとめると、

- 健康の保持増進
- 能力の維持向上
- 費用の公平負担

ということになります。

介護保険制度は3年毎に見直しがおこなわれていますが、近年(2015年以降)の介護保険法の改正内容は給付抑制と利用者負担増が鮮明になっています。その背景にあるのは増え続ける給付と負担という現実です

利用者主体の制度として介護保険法の成立は画期的でしたが、介護保険制度は今、理念と持続可能性の間で揺れています。担い手不足も深刻で、サービスの利用を制限せざるを得ない事態に陥っている事業所もあります。

制度の持続、そして何より自身が幸せに生きていくために、ここに掲げられた努力は大切だと思います。



〈地域包括支援センター〉

「包括内研修」

令和6年10月10日、包括内にて『地域包括ケアシステム』について研修を行いました。

包括での業務は、非常に多岐にわたりたくさんの業務があります。その中で、私達職員は日々の業務だけではなく自己研鑽の場として学びの場を作り自身の成長に励んでいます。

一人一人の職員の成長が、「琴平町地域包括支援センター」の成長に繋がるよう努力しているところです。この成長を通じ、琴平町の住民の皆様の幸福感がアップできるお手伝いが出来たら良いなと思っています。また、サロン活動等を通じ地域の皆様方に対しての学びの場を提供できたらと思います。



〈総務経理課〉

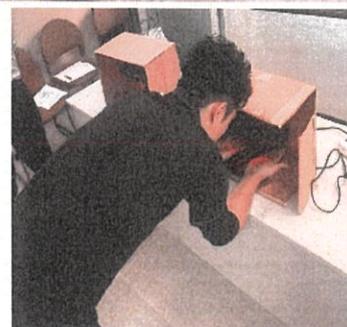
冬の感染症が流行する前に職員研修を行いました。

「感染症対策」をテーマとして、防護服の着脱と廃棄手順、効果的な手洗いの仕方を職員間で研修しました。

防護服や手袋は、着用するだけではなく、汚染物を触ってしまった後は、たとえ汚れていなくても目には見えない細菌などが付着し、清潔だった物から不潔な物へと変化します。感染症を広げないためには、後処理が重要で脱衣方法や廃棄までの手順があります。実際に防護服や手袋を着用し、清潔面と不潔面を意識しながら廃棄処理までの流れを体験しました。

手洗いでは、洗い残しがわかる「手洗いチェッカー」を使用して、普段の手洗いで、どこに洗い残しがあるのかを確認しました。感染症対策の基本の一つは「手洗い」です。しっかり洗ったようでも特に指の間や親指、指先などは不十分になりやすい部分です。

皆さんも普段の手洗いに、不十分となりやすい部分を意識して洗い感染症に気をつけましょう。



お知らせ

主催：チャリティー作品即売展実行委員会

第50回チャリティー作品即売展開催します！

キャッチコピー

「広げよう心をつなぐ、チャリティーの力」



下記の日時において、チャリティー作品即売展を開催します。皆さんのお越しが地域を支える力になります！実行委員会他協力団体の皆さんと力を合わせて開催しますので、ぜひお越しください！

開催日時 令和6年12月7日（土）9：00～15：00（お茶席：10:00～）
8日（日）9：00～14：00（お茶席：10:00～）



開催場所 琴平町役場前駐車場及び琴平町総合センター



※詳細はチラシをご覧ください。

ことひらまちじゅう図書館企画 ちょっとこぼうれしくなる勉強会⑱

インターネットをつかって、調べよう 「郷土 ことひらのまち」

開催日時：11月23日（土・祝）14:00～15:30 場所：楽集館（上櫛梨238-2） 定員：10名

講師：藤沢幸応 氏 プロフィール：公立図書館司書、香川県図書館学会会員

内容：1「国土地理院地図・空中写真閲覧サービス」

2「国立国会図書館デジタルコレクション」「香川県立図書館デジタルライブラリー」

参加条件：インターネットに接続可能なPCまたはスマホを持参できる方

楽集館利用予定表（11/10～12/14）

日	月	火	水	木	金	土
11/10	11	12	13	14	15	16
	予約済					
17	18	19	20	21	22	23
予約済	予約済	包括 13時～16時	包括 9時～12時		姿勢 無料施術 9時～17時	ことひらまちじゅう図書館
24	25	26	27	28	29	30
415のわおはなし会	予約済		包括 13時～16時			
12/1	2	3	4	5	6	7
	予約済					
8	9	10	11	12	13	14
	予約済				姿勢 無料施術 13時～17時	

※楽集館をご利用の際は社協まで。

こんぴら朝市

SNS QRコード



琴平町共同募金委員会

SNS QRコード



ガリック娘

Instagram 始めました。
フォローお願いします！

